

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県幸警察署協議会
日時	令和5年11月30日（木）午後2時から午後4時までの間
場所	神奈川県幸警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 滝口太志委員、日原悟委員、新井清乃委員、伊藤俊州委員、笠原好美委員、菊地琢也委員、児玉千里委員、佐藤善樹委員、平根敏彦委員、延島智美委員、深谷彰宏委員 計11人</p> <p>2 警察署側 署長 福田博之、地域担当次長 加納光彦、調査官 山野秀一、会計課長 藤井裕佳里、刑事課長 糸川優、警備課長 柴合崇、生活安全課防犯少年係長 計7人</p>
議事要旨	<p>警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>前回諮問「幸警察署における風水害対策について」</p> <p>1 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな危険箇所の情報収集 行政及び各団体等と連携した防災活動の推進 災害発生時のパトロール強化 <p>2 措置結果</p> <ul style="list-style-type: none"> 多摩沿線道路における市立川崎総合科学高校前のアンダーパスについて調査した結果、大雨時に冠水する可能性が十分あると判断されことから、新たな危険箇所として把握した。 また、鶴見川沿いの加瀬ポンプ場付近を大雨時に警戒すべきポイントとして新たに把握した。 9月に、幸区内で実施された総合防災訓練に参加し、高性能救助車等の展示やパネル展示による啓発活動を行った。 また、10月には管内主要駅周辺での帰宅困難者対策訓練に参加し、交通事業者や駅周辺の団体等と連携を深めた。 9月に発生した台風に対し、警戒を実施した。今後も、被害が予想される風水害に対し、いち早く警戒活動を実施する。 <p>諮問</p> <p>自転車の盗難防止対策について</p> <p>答申</p> <ul style="list-style-type: none"> 盗難被害者の職業を分析し、分析結果に基づいたキャンペーンの実施 自転車のツーロック推奨の広報 無施錠の自転車に対する仕掛け学を利用したタグ付けの継続実施 <p>業務説明</p> <p>前四半期（令和5年7月から9月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和5年10月から12月まで）の業務推進重点について事前に書面を送付の上説明した。</p>